

はじめての北アルプス広域連合議会議員として 一般質問を行いました

11月15日、北アルプス広域連合議会11月定例会が大町市議会棟で開かれ、3人の議員が一般質問を行い、私も始めて一般質問を行いました。私の一般質問と連合の答弁の概要は下記の通りです。連合長は牛越大町市長です。

薄井 介護保険への国庫負担増を国に要請して欲しい！
連合長 高齢者が安心して暮らせる仕組みとして、介護保険の安定運営への財政支援を国に要請していく。

1. 介護保険事業について

薄井 独居や高齢者のみの世帯が増えている。対応は。
連合長 有償・無償サービスで見守りを強化していく。

薄井 埼玉県和光市の社協では地域住民による見守り・声かけ訪問する活動を行う団体に助成金を支給しているので検討して欲しい。

薄井 長野県地域医療構想で来年度から退院後の在宅診療者が増えてくる。どのように対応するか。また、介護人材の確保はどのようにするか。

連合長 医師会などと在宅医療介護連携を図る。介護人材の確保は国の生活援助に特化した人材育成の動向を注視しながら、人材確保に取り組む。

薄井 国が介護職の大幅な待遇改善措置を採らないと介護人材の確保は難しい。国に要請して欲しい。

薄井 連合のアンケート調査で介護保険料を上げて欲しくないとの声が多かった。来年度からの第7期保険料の検討にどう活かすか。

連合長 できるだけ高くならないよう検討する。

薄井 来年度、国は介護報酬を下げると言っている。介護事業所は職員賞与の減を検討せざるを得ないと言っている。連合の見解は。

連合長 全国介護保険広域化推進会議は介護サービス事業所の経営安定化のため介護報酬の見直しを含めた制度拡充を、国に要請している。

薄井 介護保険制度ができた時に国庫負担割合が1/2から1/4に減ったことが、保険料・使用料などの高騰の原因になっている。国庫負担を増やすよう国に要請を。

連合長：地方6団体は低所得者の保険料軽減強化に、財源1400億円を確保するよう国に要請している。

2. 広域観光の振興について

薄井 英語版広域観光ホームページの立ち上げを。広域構成自治体を巡るサイクリングコースの設定を。

連合 北アルプス観光戦略会議に提案する。

広域議会終了後、第7期事業計画（案）について説明がありました。概要は次の通りです。

北アルプス広域連合第7期（平成30～32年度）介護保険事業計画（案）の概要

1. 基本的な考え方

- ・個人の意思を尊重した利用者本位の質の高いサービス提供し、自立を支援する。
- ・在宅ケアを基本に、保健・医療・福祉のニーズに応える効率的・総合的サービスを提供する。
- ・地域の保健・医療・福祉・住民・事業者の連携でケアシステムを構築する。

2. 第7期の圏域介護をめぐる状況

- ・圏域の人口は減るが、高齢者は増える。
- ・要介護者が増えるので介護保険給付費はH29年度比で2～3%（1～3億円）増える。

3. 第7期介護保険料（月額）の試算値

- ・5,760円～5,830円（現行：5,500円）

◎今後のスケジュール

- ・12月18日～30年1月15日
”井戸端かいご”で計画案周知、パブリックコメント（意見公募）の実施
- ・1月26日 計画策定委員会で計画書検討
- ・2月15日 広域連合議会で計画書及び保険料の決定

池田町 11月臨時議会の概要

11月24日臨時町議会が開かれ、一般会計補正予算を賛成多数で可決しました。私は必要な予算と考え、賛成しました。

◎ 一般会計補正予算

1億3957万円を加え、総額を53億4,764万円とする。主な予算は次の①、②。

① 2丁目スペースゼロの建設費追加予算

- 1,482万円
- ・追加工事費（エレベーター設置工事費など） 1,350万円
- ・備品費（本館・商品開発棟備品）132万円
- ・財源：てるてる坊主ふるさと応援基金 資材費の高騰（30%アップ）により既決予算では足りなくなったための補正

②10月の台風21・22号による東山地域の町道10か所、農地2か所の復旧工事予算

- 1億1,100万円
- ・財源：国負担金 6,136万円
借 金 3,060万円
一般財源 1,904万円